

2022 9/17^{sat} — 12/27^{tue}

平山郁夫シルクロード美術館
HIRAYAMA IKUO SILK ROAD MUSEUM

平山郁夫 仏教の来た道

後編



平山郁夫 《熱砂塵患》 1976年 平山郁夫シルクロード美術館蔵

Hirayama Ikuo The Road of Buddhism

休館日=会期中無休 開館時間=10:00—17:00 (入館は16:30まで)

入館料=一般1200円 高大生800円 小中学生 無料

*障がい者手帳をお持ちの方無料、介護者の方1名まで600円 *70歳以上の方、20名様以上の団体 各100円割引

主催=公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館

後援=山梨県、山梨県教育委員会、北杜市、北杜市教育委員会、朝日新聞甲府総局、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局、信濃毎日新聞社、ハッ岳ジャーナル、テレビ山梨、エフエム富士、エフエムハッ岳



令和4年度文化庁文化観光
拠点施設を中核とした地域に
おける文化観光推進事業

入館料100円引き
本チラシを受付にて提示ください
期間中、本チラシ1枚に
つぎの金額まで有効

「平山郁夫 仏教の来た道」展 学芸員によるみどころ解説

9月24日国、10月15日国、11月19日国 14:00より(予定)

ワイン&クラフトフェスタ2022

9月24日国、25日国 10:00-16:00
場所：平山郁夫シルクロード美術館 らくだ公園

平山郁夫シルクロード美術館では、おらうーたん(地域クラフト作家達)と連携し、「ワイン&クラフトフェスタ」を開催することとなりました。葡萄の美味しい時期でもある9月末の週末に、美味しいワインを飲み、八ヶ岳のグルメを堪能し、葡萄に関連したクラフト作品を楽しみながら過ごす時間をお届けします。また弁護士であり日英米独のワイン上級資格を保有し、甲府市内でワインスクールを開催している東條正人さんによる講演会や、地元JAZZバンドによるミニライブを開催しイベントを盛り上げます。

講演会 ワインで旅する世界一周

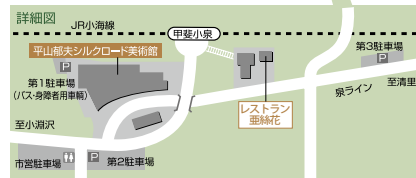
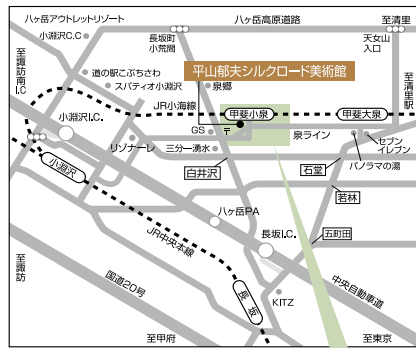
9月24日国 *定員50名 11:00-12:00

講師：東條正人(弁護士) 会場：美術館2Fカフェ「キャラバンサライ」

*要申込、聴講無料(ただし入館券が必要です)

《申込方法》下記メールへ必要事項①～③をお送りください。

s-matsuyama@silkroad-museum.jp ①参加者名 ②居住エリア ③連絡先



次回展 平山郁夫 シルクロードの旅路(仮) 2023年3月下旬(予定)

新型コロナウイルス感染拡大により、展示・イベント等が中止となる可能性があります。ご来館の前にHPをご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。

カフェ「キャラバンサライ」



明るい店内から八ヶ岳、南アルプスの眺めを楽しむことができます。

カフェのみの利用も可能です。

営業時間：10時-17時
(ラストオーダー：16時)

*GW前～12月上旬のみ営業

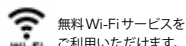


平山郁夫シルクロード美術館

HIRAYAMA IKUO SILK ROAD MUSEUM

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間 2000-6

Tel. 0551-32-0225 www.silkroad-museum.jp



電車：新宿駅(JR中央本線特急・約2時間)⇒小淵沢駅(JR小海線・7分)⇒甲斐小泉駅

自動車：小淵沢ICより約10分。八ヶ岳高原ライン小荒間交差点を右折後、踏切を越えてすぐ左折後300m

平山郁夫 仏教の来た道

Hirayama Ikuo
The Road of Buddhism

—後編—

日本画家・平山郁夫は、1959(昭和34)年、再興第44回院展に出品した《仏教伝来》(佐久市立近代美術館蔵)が画業の転機となり、この作品をきっかけに仏教への関心を深めました。1968(昭和43)年からは、仏教伝来の道であるシルクロードを辿るようになり、日本文化の源流を求めて数多くの作品を描いてきました。本展は、シリーズ前編に続き、初期の「仏伝シリーズ」の中から《行七歩》《太子出城》をはじめ、幻想的な仏教画として名高い《求法高僧東帰図》、長きにわたるシルクロードの取材をもとに描かれてきた仏教遺跡、特に当館初公開となる《チベットポタラ宮の石段》などを中心に展示し、あわせて関連する作品と共に当館所蔵の仏像コレクションも紹介します。

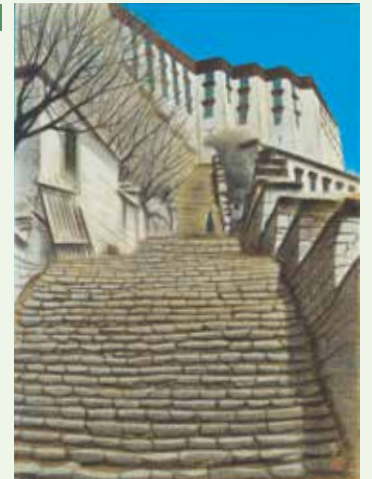
当館初公開



《行七歩》1962年
平山郁夫美術館蔵



《太子出城》1969年
平山郁夫シルクロード美術館蔵



《チベットポタラ宮の石段》
1977年



《求法高僧東帰図》1964年
平山郁夫美術館蔵